



団体名	事業等の名称	事業実績の概要				交付決定 年月日	交付金額 (単位:円)
		事業の目的	事業の実績	事業の成果	事業実施団体による自己評価		
ボランティア絆	高齢者ふれあいいきいきサロン見守りボランティア事業	ひきこもりや認知症、障害をもつ等、サロンに参加することが困難な状況の方を参加できるように支援することにより、これらの方を地域コミュニティに参加できるように環境を作り、誰もが健康で明るい日常生活を送ることができることを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時のために、弱者見守りする為の知識習得、訓練実施をした。救命救急法講習受講、弱者支援勉強会の実施 ・避難訓練をサロン開催中にサロン毎に順次実施「高齢者ふれあいいきいきサロン見守り」においてはサロン開催中でも安心して行動出来るよう、サロン参加の方々の避難訓練をサロン毎に実施した。 ・独り暮らし高齢者や障害者等、一人でサロンへの参加が困難な方々に対して参加への支援をした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時など 民生委員と共に 独り住まい、高齢者、高齢者夫婦世帯、障害者など弱者見守りための訓練等を行った。 ・また、サロン開催中でも落ち着いて行動出来るよう、サロン参加者を対象に開催時に避難訓練をサロン毎に順次実施した。 ・独り暮らし高齢者や障害者等、一人でサロンへの参加が困難な方々に対して参加への支援をし、明るい日常生活を送ることのできる地域づくりを行った。 	いざという時に、弱者支援出来るような準備や知識習得に会員一同が励んだ。また、サロン開催中の地震等を想定したとっさのときの為の避難訓練を実施したことは良かった。	H24.6.4	481,000
男性ボランティア横山ゼロツウ/テン	高齢者見守りパトロール(高齢者居場所づくりと見守り)事業	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の見回りパトロールを継続するとともに、横山地域に高齢者の見守り、交流する場所を設定して、情報交換、健康状態や安否を確認することにより、高齢者が定期的に立ち寄れる「心の居場所」として、地域コミュニティ作りに寄与する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の立ち寄り処「くつろぎ亭横山」を開設し、チラシ6,000枚を作成し、自治会長を通じ周知を図った。 ・くつろぎ亭横山で、懇談、傾聴、合唱、囲碁等を行い利用者が楽しみながら相互見守りを行った。 ・高齢者と子ども交流事業「茶饅頭づくり、ジャンケンゲーム」を開催した。 ・開設(9/20～3/14)まで毎週木曜日計25回開催し延べ671名の利用があった。 ・「くつろぎ亭横山の充実から高齢者の見守り合いネットワークづくりへ」高齢者見守り啓発冊子150部を作成し、関係団体や関係者に配布した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者から定期的に立ち寄れる居場所の開設に多数の感謝が寄せられ地域に輪が広がった。 ・高齢者の見守り活動を「訪問見守り」から「相互の居場所見守り」へと転換できた。 ・くつろぎ亭横山のテーマソングが作られ親しまれている。 ・高齢者見守りの啓発冊子を作成したことにより今後の地域見守り体制の指針を示すことができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に高齢者の憩いの場となる居場所を作り、高齢者が相互に見守り合うことができる場所を開設したことをボランティア活動としたことは、大成功であったといえる。 ・くつろぎ亭横山開設までの経緯、意義、今後の高齢者見守り体制の方向を啓発する冊子を作成、配布したことは福祉関係団体、ボランティア関係者にとって大きな参考になると思われる。 	H24.6.29	227,000
横山地区自治会連合会	横山地区まちづくり広報発行事業	横山地区自治会連合会や地区の各団体の活動に関する情報、その他まちづくりに関する情報などを広く地区住民に広報することで、地区の活動を周知し、活動やまちづくりに関心、興味を持ってもらう。その結果として、これまでは参加機会の少なかった人たちが公共的な活動へ参加し、こうしたことを通して、地域が活性化し、まちづくりが発展していくことを目的とする。	<ul style="list-style-type: none"> ・横山地区まちづくり広報誌を計3回発行して、各戸配布した。(自治会加入世帯) ・各号4,500部作成 	横山地区のまちづくりの取組みや住民の方々に知っていただきたい情報を掲載した情報誌を全戸に配布(自治会加入世帯)することにより、横山地区のまちづくりについて周知することができ、関心をもってもらうことができた。	3回発行することにより、まちづくりの取組み、地区の行事やイベントなどの情報を十分に伝えることができ、横山地区に関心をもってもらえたものと十分に評価できる。	H24.10.12	383,000

